

事業所名

ハミング子ども教室 児童発達支援

## 支援プログラム

作成日

2026 年

3 月

10 日

|           |                 |  |     |    |      |         |    |  |    |    |
|-----------|-----------------|--|-----|----|------|---------|----|--|----|----|
| 法人（事業所）理念 |                 | (法人理念) 法人に関わるすべての人々の尊厳や人権を尊重し、安心と信頼を通して、地域に必要なとされる施設作りを目指す。<br>(事業所理念) 安心できる関わりの中で、子どもたち一人ひとりが自分らしく過ごし、「人が好き」と感じながら、自ら考え行動できる力を育みます。   |     |    |      |         |    |  |    |    |
| 支援方針      |                 | 安心できる関わりを土台に、一人ひとりの気持ちや発達に寄り添いながら、「やってみたい」という気持ちを育みます。   |     |    |      |         |    |  |    |    |
| 営業時間      |                 | 9 時  | 0 分 | から | 17 時 | 0 分     | まで | 送迎実施の有無  | あり | なし |
| 支 援 内 容   |                 |  |     |    |      |         |    |  |    |    |
| 本人支援      | 健康・生活           | 日常生活を送る上で必要な食事・身支度・排泄・着替え等の基本的な生活習慣を身につくように支援し、日常生活動作(ADL)の向上を図っている。また食事・歯みがき・お着替え等の一連の流れを意識できるように促し、自ら行えるADLのルーティーンを目指している。   |     |    |      |         |    |  |    |    |
|           | 運動・感覚           | 運動あそびやサーキット遊びを通して、体を動かすことの楽しさを体験し、自ら挑戦できる環境設定を提供している。また粗大運動だけではなく折り紙やお絵描き、製作物を通し、掴む、ひねる等の微細運動にもアプローチできるように支援を提供している。   |     |    |      |         |    |  |    |    |
|           | 認知・行動           | 適切な行動を知るために、視覚優位や聴覚優位など個々に応じたアプローチを実施している。また週に1度、子どもたちの発達状況に応じて個別のクラスに分かれ、発達状況に合った課題や製作物に取り組み、認知力の向上を図っている。  |     |    |      |         |    |  |    |    |
|           | 言語<br>コミュニケーション | 発声、喃語、発語等、さまざまな段階の言葉に応じた適切な支援を心がけ、子どもたちが発声する楽しさやお喋りする喜びを知り、自ら言葉を発しようとする環境を大切にしている。また言葉以外でのジェスチャーや身ぶり等もコミュニケーションの大切なきっかけと捉え、人と関わる楽しさを知り、その子に応じて言葉への足掛かりとなるようにアプローチしていく場合もある。                                |     |    |      |         |    |  |    |    |
|           | 人間関係<br>社会性     | 集いのお当番さんが点呼をとる時に名前を呼んでタッチをしたり、お散歩ではお友達と手を繋いで歩いたり、自然な関わりを通して人間関係の楽しさを体験し、自ら他者に関わりにいけるようにアプローチしている。またサーキット遊びの順番や、園庭での遊具の貸し借り、鬼ごっこやゲーム等を通して、社会性やルールを経験できるようにしている。園外活動については、交通ルールや公共の場所での過ごし方等も体験できるように活動している。 |     |    |      |         |    |  |    |    |
| 家族支援      |                 | 保護者の集まりや、勉強会、OBのお話会等を実施。また個別での懇談を年2回あり、希望があれば随時追加の懇談をすることも多々ある。利用児の話だけではなく、きょうだいや親族、ご家族の相談にも応じています。  |     |    |      | 移行支援    |    | 幼稚園、保育園、またはこども園との連携及び訪問・会議等の参加。地域の小学校や特別支援学校、教育委員会との連携及び訪問・会議等に参加。相談支援事業所との連携。 |    |    |
| 地域支援・地域連携 |                 | 管轄保健センター、医療機関(かかりつけ医、発達外来、小児育成支援室)、相談支援事業所等と発達状況などの情報共有や連携。災害時などの協力要請。   |     |    |      | 職員の質の向上 |    | 外部研修、内部研修。ケース会議、職員会議等。虐待防止・身体拘束についての研修。災害時や不審者対応の実践研修。                         |    |    |
| 主な行事等     |                 | 親子遠足(年2回)、避難訓練、健診ごっこ、お誕生日会、夏祭り、クリスマス会、運動会、絵本の読み聞かせ(月1回) etc...   |     |    |      |         |    |  |    |    |

事業所名

ハミング子ども教室 放課後等デイサービス

## 支援プログラム

作成日

2026 年

3 月

10 日

|           |  |  |  |
|-----------|--|--|--|
| 法人（事業所）理念 | （法人理念） 法人に関わるすべての人々の尊厳や人権を尊重し、安心と信頼を通して、地域に必要なとされる施設作りを目指す。<br>（事業所理念） 安心できる関わりの中で、子どもたち一人ひとりが自分らしく過ごし、「人が好き」と感じながら、自ら考え行動できる力を育みます。 |  |  |
| 支援方針      | 安心できる居場所を提供し、一人ひとりの思いや特性に寄り添いながら、自ら考え行動できる力を育みます。  |  |  |
| 営業時間      | 9 時  | 0 分から  | 17 時 30 分まで  |
|           | 送迎実施の有無  | あり なし  |  |
| 支 援 内 容   |  |  |  |
| 本人支援      | 健康・生活  | 日常生活を送る上で必要な身支度・整理整頓・食事・排泄等の基本的な生活習慣が身につくよう支援し、日常生活動作（ADL）の向上を図っている。また、学校生活や集団活動を意識しながら、準備や片付け、時間を意識した行動等を通して、自ら考え行動できる力につながるよう支援している。   |  |
|           | 運動・感覚  | 運動活動や集団遊びを通して、体を動かす楽しさを経験し、ルールを意識しながら友だちと一緒に活動できる力を育てている。また、鉛筆操作や工作、製作活動等を通して、書く・切る・貼る等の微細運動にも取り組み、学校生活や私生活につながる力を養えるよう支援している。   |  |
|           | 認知・行動  | 学校生活や集団活動の中で適切な行動が取れるよう、視覚的な提示や言葉掛け等、一人ひとりの特性に応じた支援を行っている。また、子どもの発達状況や理解力に応じた課題や学習活動、製作活動等に取り組み、認知力や考える力の向上を図っている。   |  |
|           | 言語コミュニケーション  | 学校生活や集団活動の中で、自分の気持ちや考えを相手に伝えられるよう、一人ひとりの言語発達や特性に応じた支援を行っている。また、友だちや支援者との関わりを通して、挨拶や会話、相手の話を聞く力等を育み、言葉だけでなく表情やジェスチャー、絵カード等も含めたコミュニケーション力の向上を図っている。                                |  |
|           | 人間関係社会性  | 集団活動や日々の関わりを通して、友だちとの関係づくりや協力する楽しさを経験し、自ら相手を意識して行動できるよう支援している。また、ゲーム活動や集団遊び、役割活動等を通して、順番を守る・相手の気持ちを考える・ルールを理解して行動する等の社会性を育てている。課外活動では、交通ルールや公共の場での過ごし方等、社会生活につながる経験ができるよう支援している。 |  |
| 家族支援      | 保護者の集まりや、勉強会、OBのお話会等を実施。また希望があれば随時個別の懇談をさせて頂いております。利用児童の話だけではなく、きょうだいや親族、ご家族の相談にも応じています。   | 移行支援   | 学校や家庭、地域との連携を大切にしながら、一人ひとりの将来を見据えた支援を行っている。また、不登校や集団生活に不安を抱える子どもに対しても、安心できる居場所づくりを大切にしながら、社会性や自己肯定感を育み、学校生活や地域生活につながる力が育んでいけるよう支援している。 |
| 地域支援・地域連携 | 和歌山市役所、医療機関（かかりつけ医、発達外来、小児育成支援室）、相談支援事業所等と発達状況などの情報共有や連携。災害時などの協力要請。   | 職員の質の向上  | 外部研修、内部研修。ケース会議、職員会議等。虐待防止・身体拘束についての研修。災害時や不審者対応の実践研修。   |
| 主な行事等     | 課外活動、避難訓練、健診ごっこ、お誕生日会、夏祭り、クリスマス会、運動会、ハロウィンパーティー etc…   |  |  |